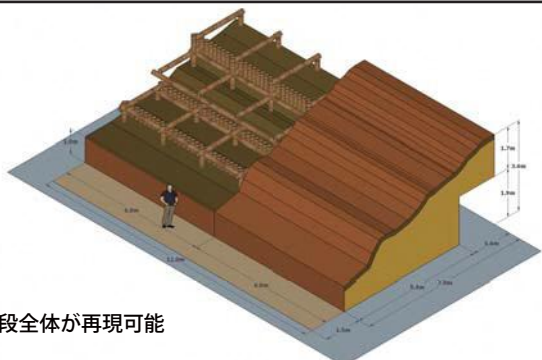
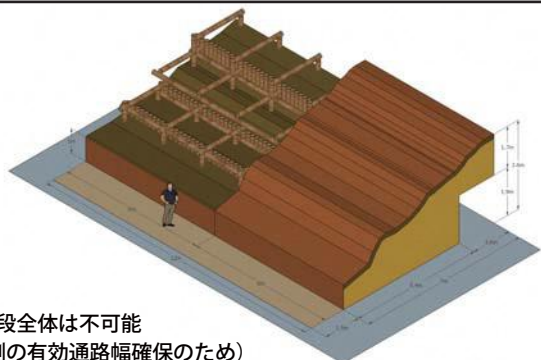
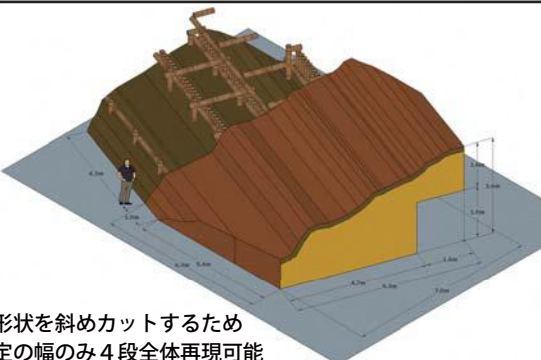
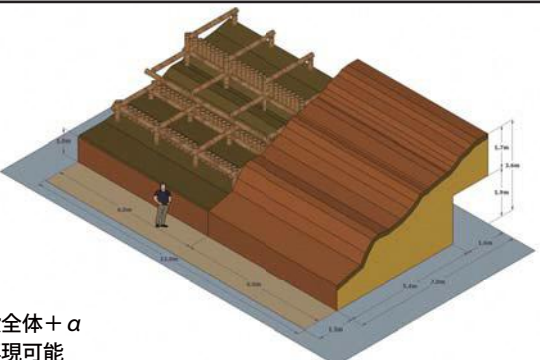
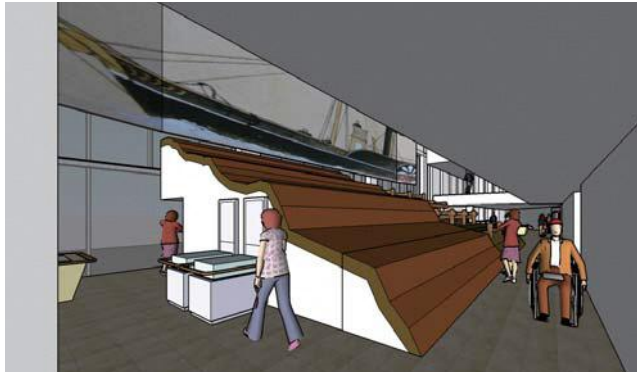
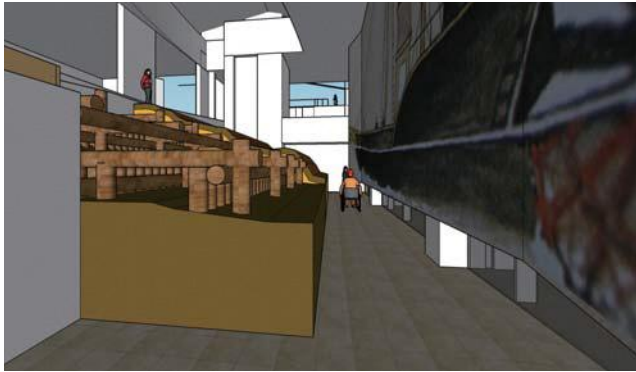


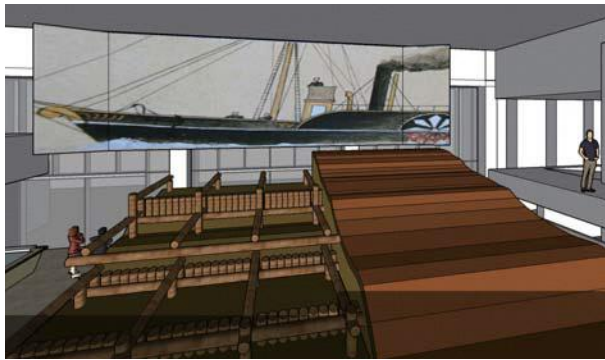
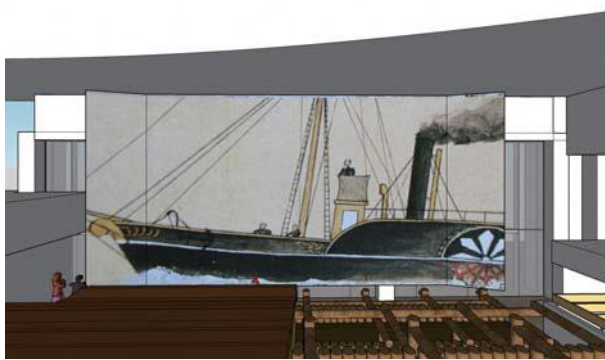
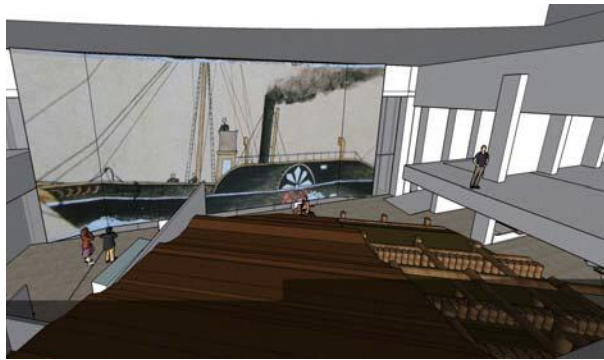
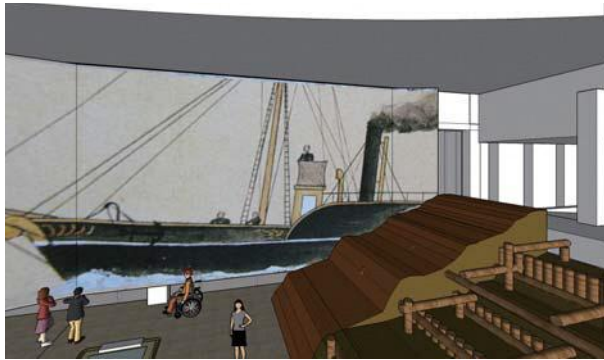
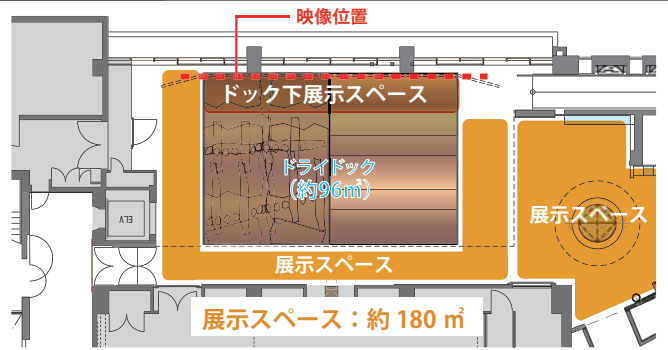
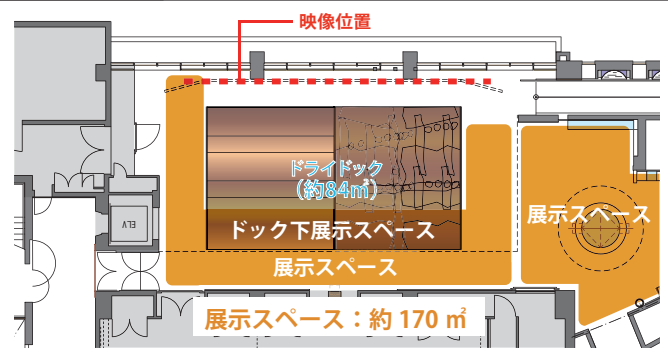
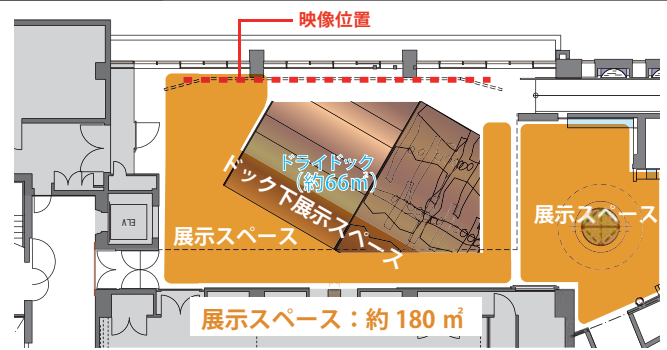
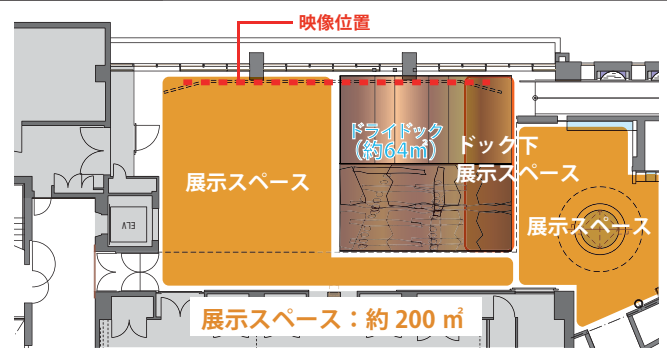


屋内展示整備計画(ドライドックレイアウト比較表) (案)

	C-1. 通路側から見る	C-2. 窓側から見る	C-3. 窓側から入口方向に斜めから見る	C-4. 入口側に向け縮小・90°回転させ見る
ドックの再現性(形状・サイズ)	 <p>●4段全体が再現可能 〈W:約12m×D:約8m×H:約3.6m〉</p>	 <p>●4段全体は不可能 (窓側の有効通路幅確保のため) 〈W:約12m×D:約7m×H:約3.6m〉</p>	 <p>●形状を斜めカットするため一定の幅のみ4段全体再現可能 〈W:約10m×D:約7m×H:約3.6m〉</p>	 <p>●4段全体+αが再現可能 〈W:約8m×D:約8m×H:約3.6m〉</p>
	評価 ◎	評価 ×	評価 △	評価 ○
インパクト	 <p>●展示室入口からドライドック原寸大模型の全体像が確認できる</p>	 <p>●展示室入口から見ることはできないが、展示コーナーを奥に進むと吹抜け空間が現れる(演出的)</p>	 <p>●展示室入口から姿は見ることはできないが、大型の展示コーナーが吹抜け空間にあることは確認できる</p>	 <p>●展示室入口から吹抜け奥に、ドライドック原寸大模型の全体像が確認できる</p>
	評価 ◎	評価 ○	評価 △	評価 ○
大型スクリーン映像との連携	 <p>●ドック上に大型映像が乗るイメージ(違和感を出さない映像演出が必要)</p>	 <p>●ドック下側に大型映像があるので、一番自然に見える映像</p>	 <p>●ドック下側に大型映像があるが、映像と正対してはいない</p>	 <p>●ドックと90°での大型映像なので、船が正面から入ってくるようなシーンや、ドックの大きさを映像と組み合わせて表現することができる。</p>
	評価 ×	評価 ◎	評価 △	評価 ◎
ドライドックと展示スペースとのバランス	 <p>●大型ドックの周囲に展示スペースを設置できる窓側のドック上部の下を展示スペースを兼ねる動線も設置できる</p>	 <p>●大型ドックの周囲に展示スペースを設置できる窓側は見学通路として利用</p>	 <p>●斜めのドックの周囲に比較的広い展示スペースを設置できる窓側は見学通路として利用</p>	 <p>●90°回転させたドックの前に大型の展示スペースを設置できるまた、ドック上部の下も展示スペースと動線を兼ねて利用できる</p>
	評価 △	評価 △	評価 ○	評価 ◎
総合	評価 ○	評価 △	評価 △	評価 ◎